

長野県御代田町

No.115

平成31年
3月定例会
2019

みよた 議会 だより

主な内容

平成31年度 当初予算を可決…P2

議員が町政を問う…P7～13

議会だよりアンケートを実施…P14～15

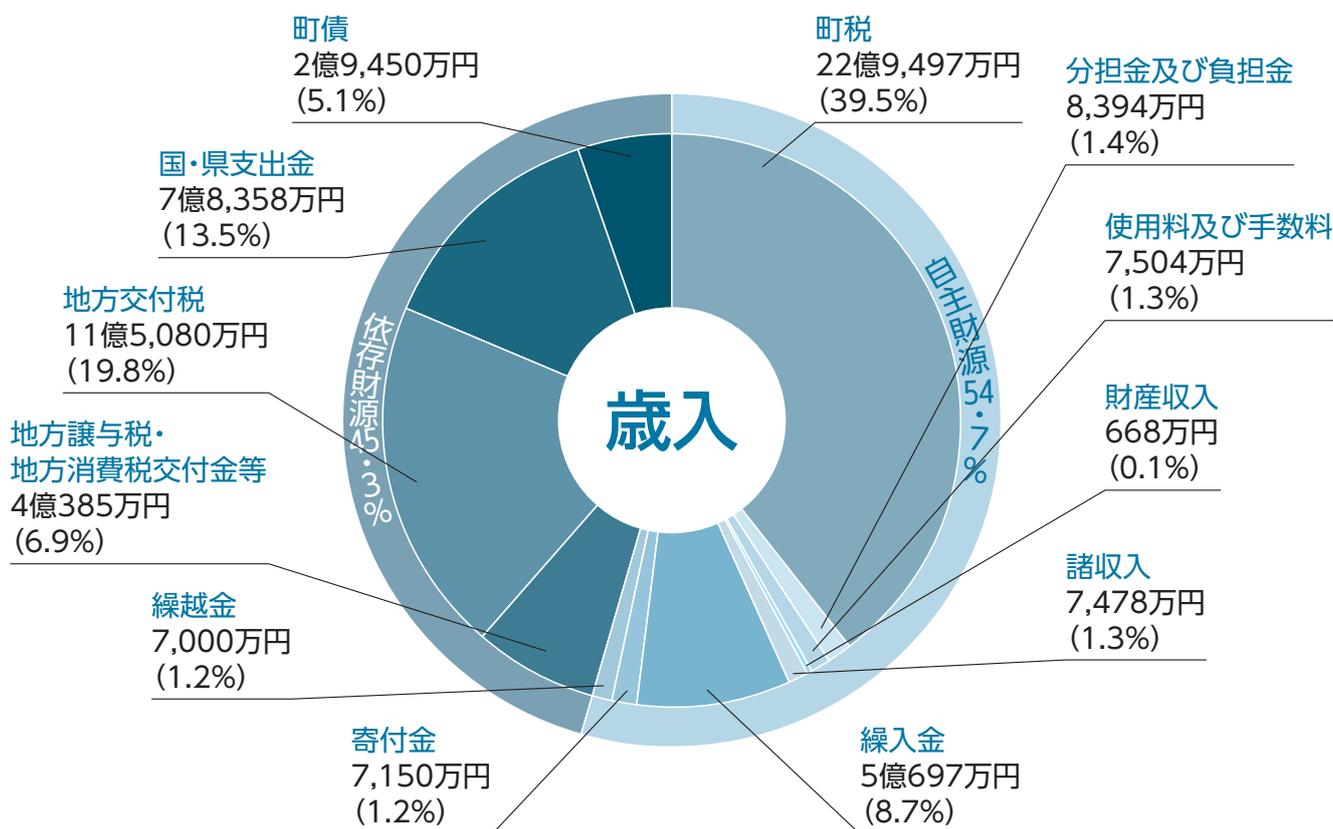


ようこそ御代田中学校へ

平成31年度当初予算

当初予算 **58億1,661万円** を全会一致で可決

平成31年度当初予算(骨格予算※)は、都市再生整備計画事業など大型公共事業の減少などにより、前年度に比べ、9,983万円(1.7%)の減となった。



用語解説

骨格予算…町長選を控えて予算編成したため、最低限必要な経費を盛り込んでいます。後に補正予算で町長の意向を反映させた事業などを計上します。

一般会計総額

58億1,661万円

前年度比 9,983万円

1.7%の減

9 教育費

学校教育・生涯学習
4億5,863万円(7.9%)
 1人当たり3万200円
 (主な事業)
 北小学校屋内運動場
 床改修工事
 324万円



10 公債費

町の借金の返済
8億8,338万円(15.2%)
 1人当たり5万8,200円



11 その他

災害復旧費など
2,593万円(0.4%)



特別会計総額 36億7,902万円

単位:万円

会計名	予算額	
	本年度	対前年度比
御代田財産区	1,249	△2.0%
小沼地区財産管理	312	△3.1%
国民健康保険事業勘定	16億418	△0.9%
介護保険事業勘定	11億709	2.0%
後期高齢者医療	1億5,122	6.7%
住宅新築資金等貸付事業	56	△34.1%
公共下水道事業	7億5,930	△11.3%
農業集落排水事業	2,905	△0.9%
個別排水処理施設整備事業	1,201	△0.6%
合計	36億7,902	△2.2%



企業会計

単位:万円

		本年度	対前年度比
御代田小沼 水道事業会計	収益		
	収入	1億8,235	△1.3%
	支出	1億6,969	△8.1%
資本	収入	637	△64.1%
	支出	1億517	△11.0%

町民※1人当たりの歳出約38万円(一般会計)

1 議会費

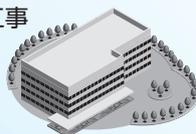
議会の運営
8,704万円(1.5%)
1人当たり5,700円



2 総務費

税務・戸籍・企画・総合的な行政経営
10億1,839万円(17.5%)
1人当たり6万7,100円

〈主な事業〉
役場旧庁舎解体工事
1億9,745万円



3 民生費

高齢者や障がい者、児童福祉
16億3,434万円(28.1%)
1人当たり10万7,700円

〈主な事業〉
障害者自立支援給付費
1億4,447万円



4 衛生費

健康診断やゴミ処理
5億1,674万円(8.9%)
1人当たり3万4,000円

〈主な事業〉
一般廃棄物処理委託
9,282万円



5 農林水産業費

農林業の振興
1億9,269万円(3.3%)
1人当たり1万2,700円

〈主な事業〉
農山漁村地域整備
交付金事業
(用排水路工事)
2,160万円



6 商工費

商工業の振興
9,345万円(1.6%)
1人当たり6,200円

〈主な事業〉
商・工業振興補助金
4,627万円



7 土木費

道路や橋、公園の整備・維持管理
6億2,729万円(10.8%)
1人当たり4万1,300円

〈主な事業〉
社会資本整備総合交付金道路修繕事業
1億1,836万円



8 消防費

消防・防災
2億7,873万円(4.8%)
1人当たり1万8,400円

〈主な事業〉
防災行政無線子局移設
659万円



※平成31年4月1日現在、人口15,177人で算出しています。

平成31年
第1回
定例会

3月定例会は3月6日に招集され、3月19日までの14日間の会期で開催された。専決処分事項の報告2件、人事案2件、条例案6件、予算案11件、補正予算案8件、事件案4件、報告1件で、町側から提出された議案31件を原案どおり同意・可決した。

質 疑

平成31年度予算

Q 地域型保育給付費2千548万円の内容は。

A 平成30年度に西軽井沢区に開設された、小規模保育所「おひさま」への委託料である。

Q 新クリーンセンター整備負担金5千236万円は。また、整備状況は。

A 組合構成市町の自己負担として施設設置費6・89%、管理運営費4・78%の負担金合計である。31年度の施設工事費は約51億円であり、12月末で約81%の進捗を予定している。

Q 道路修繕事業費の内、7千万円はこの事業か。

A 向原公民館から駅方向へ320m、駅から龍神公園までの290m、向原公民館から南へ500m、馬瀬口区内



湯川から見える新クリーンセンター

Q フォトフェスティバルの事業費は。

A 未確定であるが総事業費8千万円で計画している。町とアマナそれぞれ650万円の負担金、文化庁の補助金3千万円、企業協賛金500万円を予定している。

Q ふるさと納税額が昨年と同じ6千500万円であるが、特典事業委託料の減額理由は。



プレ浅間国際フォトフェスティバル

Q はつらつサポートー運営補助金129万円の内容は。

A NPO法人「御代田町はつらつサポートー」が、29年より高齢者を対象に移送支援事業を行っているが、その事業補助金100万円と3台の車検代である。

Q 佐久医療センターに対する運営補助金1千78万円の内容は。

A 佐久広域11市町村が、不採算部門の救急救命センターと周産期医療に対して行う補助金で、今後も3年間継続する。

Q 保育委託料が各種あるが、その委託先は。

A 保育委託料402万円は広域保育4名分。私立保育委託料1億2千488万円は、町内「たんぽぽ保育園」44名分、「保育園つくしんぼ」26名分であり、地域型保育給付費2千548万円は、西軽井沢区の「おひさ

ま」18名分である。私立保育園などに委託することにより、現時点では待機児童数はゼロである。

Q 町単独道路新設改良費8千470万円の場所は。

A 4地区5路線を計画している。面替橋下流辰巴畑岩下線150m、三ツ谷区の入向原線80m、やまゆり工業団地の外周道路の大谷地区内11号線の幅員を7

9.5mに、三ツ谷大谷地線幅員を5〜7mに、町浄化管理センター付近の六反1号線105mの改良工事である。

Q 住宅新築資金貸付事業の今後の対応は。

A 国への償還は31年度で終了する。一般会計からの繰り入れは2億4千434万円ほどになる。滞納額はおよそ1億6千818万円であり、今後も償還に努める。



信号機のついた保育園つくしんぼ

Q 道路占用料830万円の内容は。

A 中部電力、NTTの電柱と帝国石油パイプライン、長野都市ガスなどの埋設物である。

Q しなの鉄道車更替新負担金1千63万円の内容は。

A 観光列車「ろくもん」以外の全車両を8年かけて更新する。国の補助金以外を沿線市町村と県でその一部を負担するものである。

平成30年度補正予算

Q 私立保育所保育委託料1千612万円の増額理由は。

A 「たんぽぽ保育園」、「保育園つくしんぼ」、「小規模保育所「おひさま」に対する委託料で、国の示す公定価格の確定と、途中入園児童10名分の残額である。

町の負担額は増額分の内の4分の1となる。

人事案件

副町長



内堀 豊彦氏を同意
(塩野区在住)

任期は
平成31年4月1日から
令和5年3月31日まで

教育委員



市川 美香氏を同意
(児玉区在住)

任期は
平成31年4月20日から
令和5年4月19日まで

表紙の写真

御代田中学校 入学式

4月4日、御代田中学校で入学式が行われました。写真は、緊張した面持ちで入場する新入生の姿です。
小学校6年間の教育課程を修了し、希望の中にも少しの不安を抱えての入学と想います。これからの3年間は勉強、部活動、友達づくり、地域との関わりなどを通して、人生の中で大きく成長する時期と考えます。未来の御代田町を担ってくれる新入生に大いに期待します。

■全会一致の議案など(3月定例会は、すべての案件が全会一致でした。)

専決処分	
専決処分手項の報告について	保健センターでの転倒事故及び児玉地区での車両損傷事故に係る損害賠償について報告するもの。
条例の改正等	
一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案について	長野県人事委員会勧告に準じ期末手当及び勤勉手当を改正するもの。
御代田町特別職の職員で常勤の者等の給与に関する条例の一部を改正する条例案について	長野県人事委員会勧告に準じ期末手当及び勤勉手当を改正するもの。
議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例案について	長野県人事委員会勧告に準じ期末手当を改正するもの。
御代田町手数料徴収条例の一部を改正する条例案について	新たに林地台帳の閲覧又は写しの交付にかかる手数料を徴収するもの。
御代田町滞在型農園施設基金の設置、管理及び処分に関する条例の制定について	将来におけるクライנגルテンの大規模修繕に備えるため、新たに基金を設けるもの。
御代田町水道事業布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部を改正する条例案について	学校教育法等の一部改正に伴い、資格要件について一部改正するもの。
予算	
平成31年度御代田町一般会計・各特別会計・企業会計予算案について	全体像:2~3ページ、質疑:4~5ページ、委員会審査:16~17ページ
平成30年度御代田町一般会計・各特別会計・企業会計補正予算案について	質疑:4~5ページ、委員会審査:16~17ページ
人事	
副町長の選任について、教育委員の任命について	5ページ
その他	
豊昇地区世代間交流センターの指定管理者の指定について	豊昇地区世代間交流センターの指定管理者について、豊昇区を指定するもの。
三ツ谷地区世代間交流センターの指定管理期間の変更について	他地区の世代間交流センターと同様に指定期間の周期を年度末に統一するもの。
戸籍に係る電子情報処理組織の事務の委託について	町単独で設置・管理している戸籍システムのサーバーを、近隣12市町村と共同管理するもの。
平成29年度御代田町公共下水道御代田浄化管理センターの建設工事委託に関する協定の一部を変更する協定について	同工事の協定額の減額及び工期を延長するもの。

3月定例会の傍聴者は67人



傍聴においでください

傍聴は、役場3階の議会事務局にある受付簿に住所・氏名を記入し、ご入場ください。

次の定例会は6月予定です



荻原 謙一 議員

公約の実現は

慎重な検討が必要なものとして認識している

消費税アップなどの状況もあるので、それらの状況を注視しながら、減額の時期、減額の幅等について検討を進めたい。

財政状況の見通しは

非常に厳しい状況があると予想をしている

する実現に向けての取り組みは。

町長 三つの政策に関しては、多額の予算を必要とするものであり、実施そのものの可否、実施内容、実施時期はいずれにおいても慎重な検討が必要なものとして認識している。

町長 今回の選挙でご支持いただけなかった皆様とも丁寧に対話し、ジャーナリストとしての私の得意とするところである「聞く力」を政治活動中や選挙期間中にもま

①給食費約7千万円の金額を4月から一気に全額無料にするには大きな困難が伴うのが現実であり、できる範囲で少しずつでも無料にしていくことができないか、今後、教育委員会、企画財政課と協議を重ねていく。

②残念ながら御代田町内には高校がないので、せめて少しでも、高校生をお子さんに持つご家庭をサポートしたいと考えている

③利用料が安くなり利用しやすくなることで、大きく利用者が増えるものと考えている。

問 小園新町長の選挙戦を振り返っての所感は。
答 町長 今回の選挙でご支持いただけなかった皆様とも丁寧に対話し、ジャーナリストとしての私の得意とするところである「聞く力」を政治活動中や選挙期間中にもま

こそが、町民の皆様に対する責任の果たし方であると考えている。
問 公約の①小中学生の給食費の無料化②高校生の通学費への補助③エコールみよた、体育施設の町民の利用料負担を減額に



中学校給食の様子

問 町の財政状況の見通しは。
答 企画財政課長 近年の決算状況や当初予算編成の状況からも義務的経費や投資的経費も多額の財源が見込まれ、非常に厳しい状況があると予想している。

問 骨格予算の役割
答 企画財政課長 全ての役場庁舎の整備基金を全額充当する予算となっている。

から繰り入れるようだが、他の財源はなかったのか。
答 企画財政課長 申請予定となっており、採用になれば約600万円前後の補助金が交付されるのではないかと見込んでいます。

問 庁舎整備事業費の内、急速充電設備工事1千306万円は、基金
答 企画財政課長 一般社団法人の次世代自動車振興センターに4月に

急速充電設備



急速充電設備



池田 健一郎 議員

人口増加を図るための施策は

知恵を結集し、独自の取り組みを検討する

問 一昨年より活動を始めた協力隊員の活動の実績は。

答 企画財政課長 29年度は、(株)アマナとフォトフエスティバルなど関連事業の企画運営。ふるさとCMの作成では敢闘賞を受賞している。

問 地域おこし協力隊の補助、助成は3年間と聞くが、その後どのように対応するのか。

答 企画財政課長 本人の希望により、1年以内に当地で起業する場合、起業経費の上限100万円まで特別交付税措置がある。

問 定住者を増やす施策について、何か計画は。

答 企画財政課長 空き家バンク事業をはじめ、定住化のための環境整備、民間企業と移住ツアーを企画、若者のUターン促

進などの施策もある。
町長 専門家の評価では、御代田町は全国でも、移住定住に向けて、潜在力は極めて高い。

町内外の知恵を結集し、独自の取り組みを積極的に検討する。

問 住宅地をどのように確保し、提供するのか。

答 建設水道課長 宅地造成については、県営平和台団地

未利用地取得を進めている。
事業費、事業効果の再検討、民間活力の利活用も検討する。

町長選の投票率をどう捉えたか

どう捉えたか

長期低落傾向を食い止めたと感じている

感じている

問 4年前の町長選より投票率が下がった。この結果をどう捉えるか。

答 町長 町長選の投票率は、同時

期の町議選の投票率を

下回っていたが、今回61.8%と2年前の町議選を1.5%上回る逆転現象が起き、長期低落傾向をむしろ食い止めたと感じている。



移住促進策の充実に向け、隊員の増員に取り組む。町長 隊は数名のグループで活動することで真価が発揮される。移住定住対策の力強い取り組みを実施する。



期



池田 るみ 議員

問 産後ケア宿泊事業など、産後ケア事業の課題は。

保健福祉課長

答 必要な方を適切に利用に繋げるため

個々の妊産婦の状況を把握することが、重要であると考える。

問 乳児と一緒に集える場に産後ケアサービスの導入は。

保健福祉課長

答 現在、全新生児に保健師が全戸訪問をして、健康相談などに繋げている。少しずつ産後ケアサービスなどを検討したい。

問 妊婦から子育て中の皆さんの総合相談窓口の子育て世

代包括支援センターの設置を。

答 保健福祉課長 関係部署で連携

を持ち、機能については既に実施している。窓口の統一は、住民の方が利用しやすい体制を整えていきたい。



モグモグ教室

問 町長の公約にある相談窓口と、子育て世代包括支援センターの相談窓口の関係は。

保健福祉課長

答 町長 相談窓口の中身が、どの程度重なっているのか、今後、研究をしていきたい。

子どものインフルエンザの

予防接種に補助金は

近隣自治体の動向を見て

検討したい

問 子どものインフルエンザ予防接種

種へ補助金の導入は。

保健福祉課長

答 対象年齢の設定や補助額などの課題がある。近隣自治体の動

問 受験生の支援に、まず中学3年生

を対象に補助の検討は。

保健福祉課長

答 インフルエンザ

の発症は5歳から9歳が高いので、補助をするとしても、効果的な

やり方を研究して対応していきたい。

骨髄ドナー助成制度の導入は

前向きに検討したい

問 骨髄ドナーの経済的負担を少なくするために、助成制度の導入は。

保健福祉課長

答 31年度の健康の

つどいは、全国骨髄バンク推進協議会顧問の大谷貴子さんの講演会を予定している。今後、前向きに検討していきたい。



子育て世代包括支援センターの設置を
すでに実施しているが、体制を整えたい



井田 理恵 議員

公約の施策推進の説明責任は

給食費の無料化については必要だ

問 新町長への町民の多様な想いの現状認識は。

答 町長 4千267票の支持と共に、前職への支持の意見も聴いてきた。

問 「今後が楽しみ」、 「職員と良好な関係で全体のやる気アップを」、 「圧力団体は無しで」、 「学校家庭の実態の把握を」、 などの町民の声に対しては。

答 町長 元ジャーナリストの聴く力を発揮し、異なる意見も含めた対話を続け責任を果たしたい。ベテラン職員との緊

密なやりとりをし、若手職員の頑張りにも目を向け評価する。

子育て中のお母さんの声も聴いた。実態把握は、各課と連携し取り組む。

問 公約の給食費無料化について、給食食材費は、権利義務を負う保護者の負担が一般的だ。 施策推進には、保護者へは本来の意義確認、町民へは説明責任があるのでは。

答 町長 町民の理解を得て取り組むために、説明責任は必要だ。また地産地消の推進で、給食の喜び

や教育的効果を感じるよう検討したい。

問 31年度予算執行の引き継ぎで課題と捉える事業は。

答 町長 不断の見直しは重要だ。例えば(株)アマナとの事業では、文化・経済効果に役立つイベントに発展させていく。

(株)ひらまつについては、環境への影響と費用負担の妥当性などの確認をしていく。

問 公設塾についての所見は。



開館予定の写真美術館

答 町長 公約の放課後寺子屋構想では、小学校高学年に読み書きそろばんの基本を身に付けてもらう。子どもたちの知的好奇心を刺激する各種取組をプレ寺子屋で展開する。

教育長が捉える 教育の不易流行とは

教育目標を不易、社会情勢や環境の変化を流行とする

問 教育長が捉える教育の不易流行とは。

答 教育長 教育基本法と合致する町の教育目標の生きる力を備えた人間力育成へ向け、学力向上・健やかな体・失敗に負けない豊かな心の育ちを不易と捉え、その達成のために社会情勢、環境の変化を流行とし見極めていく。力の基本

となる読解力、書く力の充実を目指す。



教育委員会



内堀 喜代志 議員

公約の優先順位は 教育、子育てはやり抜いてゆく

一般質問

問 女性、青少年に関する政策会議の立ち上げの目的と期待する効果は。

答 町長 女性政策の諮問機関、青少年政策の諮問機関を個別に立ち上げ、直接政策提言できるようにする。良い提案に関しては、実際の政策に反映させることを基本にする。

問 諮問機関の立ち上げは、遅くとも新年度の中ぐらいには考えている。



幅の狭い幹線道路

答 町長 当町の場所を改めて考え直す中で、浅間山の噴火をメインストーリーとして組み立てていく。

町外を含む広域避難の必要が出てきた時、ネックとなるのが、町内各地域において、車の行き違いが難しい幅をどうするか真摯に検討する。

の狭い道路である。

今後、道路や橋梁の整備にあたっては、防災力を高める観点を

持って箇所と施工の選定を行っていく。

塩野区の道路が大変狭い事は、塩野をくまなく歩き実感している。

避難道路を兼ねた扱いをどうするのか真摯に検討する。

問 農協、農業生産法人、農家の収入増の具体的な施策は。

答 町長 当町にとって、農業は大変重要な産業である。

コストの抑制と具体的な収入増に向けた施策が重要である。高原

野菜などは、高い評価を得ている。

首都圏、近畿圏のバ

イヤーとつながっていくことが、ブランド力を高め、収入増になる。

必要に応じて、トップセールスを進める。



農家の大型機械作業

問 農業振興で町財政が厳しい中、

町長が国、県から有利な財源を引っ張ってほしいが。

答 町長 農業に関しては国もしくは県への働きかけが大変重要になる。

自ら、または担当課長が、有利な補助金、助成金を持ってきたい。

問 町長の公約の優先順位は。

答 町長 時間的な優先順位は広報体制の充実である。

地域おこし協力隊の充実などの財源は総務省から全額出るので、

決断も早くできる。

中身の優先順位は教育、子育てである。

財政問題も多いが、やり抜いていくことを約束する。

問 町長が期待する副町長の姿と役割は。

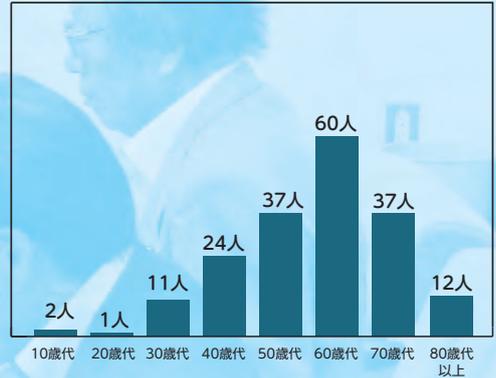
答 町長 私自身にないものは、行政経験と御代田町そのものに関する知識である。

副町長に期待することとは、住民の皆さんや事業者との難しい交渉や、役場組織を掌握して動かしてゆくことである。

副町長は、御代田町について、深く知り、行政経験が豊富な人を選ぶ。

アンケート実施!

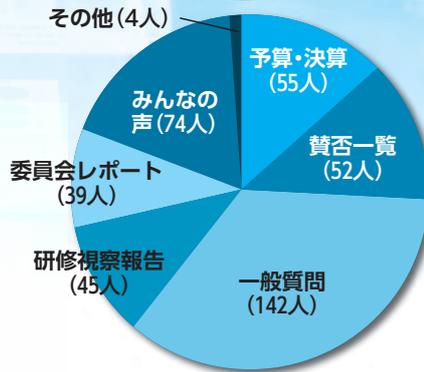
年代



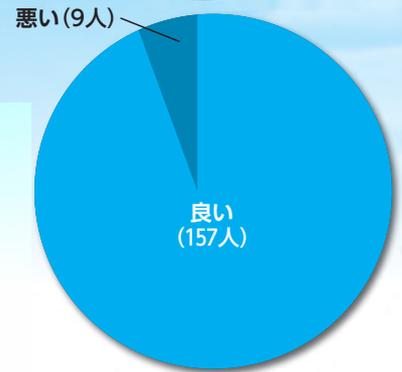
性別



どんな記事を読んでいますか



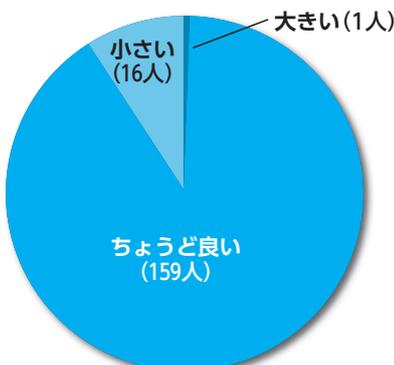
表紙の印象



- ・読む内容は興味のあるものだけ読んでいます
- ・一通り目を通しています
- ・相対的によく書かれていますのでよく読んでいます

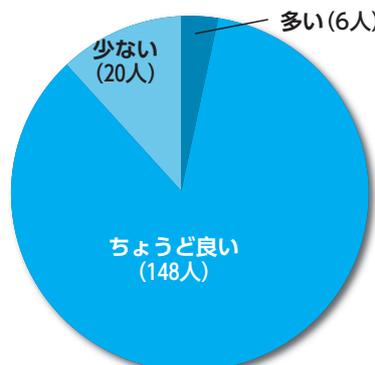
- ・表紙の写真はほっとするセンスの良さを感じる
- ・主に記事内容をインパクトあるデザインで載せる

文字の大きさ



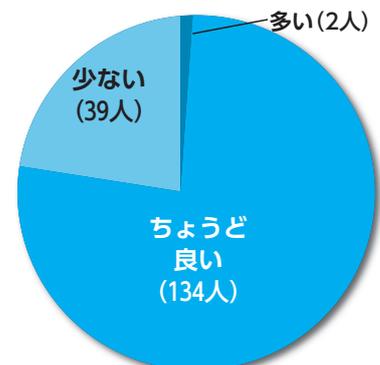
- ・タイトルをわかりやすく
- ・字は大きめに写真をもっと多く
- ・文字が大きく工夫されていて見やすい

文字量



- ・難しい文章は短い方が良い
- ・研修報告は文字が多すぎて読む気になれない

写真・イラストの量



- ・写真が大きく見やすい
- ・イラスト類はカラーが良い
- ・写真・表・イラストなど視覚での表現をもっと工夫してほしい



ご協力ありがとうございました 議会だより



議会広報広聴常任委員会は、対面方式により議会だよりアンケートを実施しました。町民の皆様184名のご協力をいただき、貴重なご意見をいただきました。

アンケートの結果から9割の人が議会だよりを読んでおり、1番読まれている記事は一般質問であることがわかりました。今後も開かれた議会を目指し、わかりやすく、より充実した議会だよりの編集に努めます。

議会だよりを読んでいますか



議会・議会だよりへのご意見・ご要望(一部)



・議員の活動内容について知りたい

・議員の主張や活動がわかる議会だよりは非常に良い広報である

・町民の登場と、個々の意見を載せて声を反映して欲しい

・中学生が理解できる言葉と内容で若者に行政を知ってもらいたい

・一般質問事項の実現はいつになるのか追跡を

・町民の今後の町に期待したいことなど個々の意見を載せる

(審議内容の一部を掲載しました。)

新庁舎に急速充電設備を設置

総務福祉文教

平成31年度一般会計予算

喫煙所と急速充電設備設置場所はどこを予定しているか。

A 喫煙所は新庁舎東側。急速充電設備は庁舎西、角の軒下に2台分を予定している。

旧庁舎の土地賃借料について、わずかな面積が借り上げとなっている。買い上げの予定は。

A 借上地は旧庁舎のATMの設置がある駐車場。所有者と交渉し、買い取りたい意向を示したが、今のところ売却の意思はなく33年3月まで賃貸借契約を締結。今後も買い取りの方向で検討する。



旧庁舎駐車場借地

自主防災組織に54万円の予算について、組織は何区あり、どの区に対して助成するのか。

A 自主防災組織としての正式な届出があった団体は町内5区ある。どの区に助成するかは決まっていない。



地区防災組織の定期訓練(救命)

備蓄品131万円の内訳と備蓄場所は。

A 備蓄品は水、ごはん、ビスケット、乳幼児用ドライミルク等を5年で平準化を図り、購入する予定。

各家庭1週間分の備蓄があることを前提に町民の1割×3日分を備蓄基準としている。

新たに購入する備蓄品は、旧庁舎

駐車場に防災倉庫を設置し、備蓄する計画である。

他の備蓄品は。

A 毛布は800枚(簡易毛布を含む)、発電機(町、エコー)、投光器等の備蓄はある。

社会体育施設利用者減少について、利用料金が高齢化が原因か分析しているか。

A スポーツ離れが主な要因。全施設が個人、団体共に年々減少している。現状把握をして、スポーツ離れ対策、広報を含めて検討する。

平成31年度特別会計予算

介護保険特別会計

総合事業は社協、ニチイなどへ委託している。社協は事業対象者の受け入れが多く運営が厳しく継続できないことも懸念される。

社協の事業努力と町独自の助成を設けるなど運営支援への対策は。

A 事業内容については、ヒアリングのうえ決まった経過があるが、今後、内部でも対策を検討する。



委 員 会

平成31年度一般会計予算案に関し 付帯決議案を可決

町民建設経済

条例制定

滞在型農園施設基金設置条例で、小規模な改修などには基金を充当しないのか。

A 本基金は、交流施設の外壁などの大規模改修や将来的には役目を終えたときの取り壊し、更新といった使途で積み立てるもので、運営の中で生じる小規模な修繕は、一般財源で対応するものと考えている。

平成31年度一般会計予算

町の個人番号カード交付率は。

A 交付開始から平成31年3月12日まで、交付枚数が1千657枚で、町の人口比でちょうど1割である。

コンビニ交付の利用実績は。

A 交付開始から平成31年3月12日まで、各種証明書は、トータルで506枚である。

面替地区地域振興基金事業経費の中の土地購入費210万円について、購入した土地に、何か建物を建てる計画があるのか。

A 「新グリーンセンターに係る要

望事項回答書」に基づき、面替区が必要とする公共施設の建設用地として購入する。

施設規模や付帯設備は、どの程度を想定しているのか。

A 購入する用地800㎡に収まる規模の建物で、面替区の要望を聞きながら検討する。

土地を購入し、そこに建設可能な施設を検討するというのは、手順が逆ではないか。区民の福祉向上のための施設計画があって、それを実現可能にする土地の購入という手順が本来あるべきでは。

A 面替区からの要望で、今回土地を先行して取得する流れとなった。



面替区の購入予定地

付帯決議を提出

付帯決議が提出され、全会一致で可決しました。

議案第12号 平成31年度御代田町一般会計予算案に関する付帯決議案

本議案中、歳出予算に係る面替地区地域振興基金事業経費の土地購入費210万円については、新グリーンセンター建設事業に係る面替区の要望事項にある区民の福祉向上を目的とした「集いの家」などを整備するための土地購入と理解するが、現時点で建物の利用目的、建設費、規模等が不明瞭である。

今後、建物の建設に当たっては、議会及び町民の理解を十分に得ながら事業を進めるよう強く求めるものである。以上、決議する。

平成31年3月13日

御代田町議会

町民建設経済常任委員会

用語解説 付帯決議…議案を可決する際、その議案の執行上の要望として、議会(委員会)が意思表示を行うものです。

御代田中学校

PTA会長



真嶋 直行さん
(塩野)

本年度、御代田中学校PTA会長を務めさせていただけます真嶋直行と申します。

4月4日の入学式に際しましては、大勢の議員の皆様方にご臨席賜りまして誠にありがとうございました。その際、小井土議長の祝辞の文言に「子どもは町の宝」とあり、そのお言葉が大変ありがたく感じました。

2月より新町長となり徐々にですが生活の中に変化が現れてきたような気がします。

町長の公約に子育て世代に対する「高校通学費補助」「小中学生の給食費無料化」には、保護者の中でも大変関心が高くなにかと話題にあがります。

つきましては議会の皆様のお力で、公約の早期実現をよろしくお願いたします。

町長の任期は4年ありますが、中学、高校共に3年ずつしかございません。

「町の宝である子ども達のため、またその宝を育てる私達のために、是非ともお願いいたします。



みんなの声

御代田中学校

生徒会長



土屋 裕聖さん
(三ツ谷)

昨年、私たちの学年は御代田町の未来について学習をしました。その中でいくつかが印象に残った意見がありました。

例えば、通学路が狭く、暗く危ないといった意見や町外に出ずに楽しめる場所がほしいという意見がありました。

このような中学生の意見にも、実現に向けて近づいているのが、



生活をしていて感じられました。

また、選挙権がない中学生でも町長選のときには、話題にあがること、たびたびありました。中学生でも御代田町の将来について関心があるということ、今よりも、もっと御代田町が良くなってほしいと期待しているからだと思います。

なのでこれからも子ども、大人関係なく住みやすい町へと発展して、10年、20年後も活気あふれる町にしていきたいと思えます。

編集後記

3月、4月と町の子どもの卒入園、卒入学式に参列しました。

公務に懸ける気持ちをアップさせてくれる思いでした。

純真無垢で真っ直ぐな眼差しをどう守るか。遙か前子供時代に享受した自身の原体験に思いを馳せ、同席者と教育を語り合いました。子育て支援の充実と親子関係、ITメディアと教育現場など、進化に伴いソフト面のフォローも必須のようです。

新町長にかわり、議会も不易流行で共に進んでいけたらと思っています。

井田理恵

広報広聴常任委員会

- 委員長 池田 るみ
- 副委員長 市村千恵子
- 委員 五味 高明
- 井田 理恵
- 古越雄一郎
- 茂木 重幸
- 荻原 謙一
- 内堀喜代志